

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年2月28日

事業所名: 放課後くらぶエイトプラス

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		活動内容によって、運動は、公園や体育館等を活用している。又、図書館・青年の家・防災研修センター・資料館等公共資源の活用も行っている。
	2 職員の配置数は適切であるか	6		適切である。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	声掛けや見守り、必要に応じて、補助と介助を行っている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	6		毎日の朝礼、職員ミーティングにより支援目標を設定し実行又、翌日のミーティング等で前日の振り返りを行っている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		アンケートのみならず毎月の面談等の意見を集約し保護者会に諮り業務改善につなげて行く
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		ホームページを新設
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	第3者委員の選定を予定
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		外部研修の参加に加え、各事業所単位での研修機会の確保に努めている
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		朝のミーティングでの情報交換を計画に反映させている。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		標準化されたアセスメントを基に事業所に合った項目を加えたものと、標準化されたもの2つの物を使っている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		職員リーダー主導にて全員参加の起案
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		季節ごとの題材を取り入れたり静と動のバランス等工夫しながら構成している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		前項同様
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		同じくバランスを考慮し計画、立案している
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		午前中のミーティングの他支援に入る前の確認も行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		終礼にて意見を集約し、次の日のミーティング等に諮っている
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		支援記録に反映、その中より問題点を抽出し検証、改善に繋げている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	4	2	基本姿勢としては実施していると考えている
関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	6		基本的には児童発達支援管理責任者が行う
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか	6		基本、時間割の確認により連絡調整を行っている。以外にも担 任、支援担当教諭と密に連絡を取り児童の状態把握に努めてい る。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	5	1	医療的ケア児等支援者養成研修等の受講等、積極的に推進し 体制づくりを進めている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報 共有と相互理解に努めているか	2	4	相談支援員や保護者の情報が主となる
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか	5	1	現在該当者無し。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	3	3	現時点での実績無し。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	1	5	高齢者との交流は行っているが、児童クラブや児童館との交流 はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか	5	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	6		毎月の面談及び関係機関との連携により解消できている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支援を 行っているか	6		面談等の際、家庭での困り事など伺い凡例、事例等を用い相談 支援を可能な限り行っている。
保護者 への説 明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	6		確認リストを配布、内容説明を行う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		可能な限り。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開 催する等により、保護者同士の連携を支援して いるか	6		土曜日や祝日の開園を行い保護者様へ参加をを呼びかけてい るが交流の手段は模索中である。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体 制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	6		苦情受付、及び苦情解決の担当者を配置、解決に当たってい る。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信しているか	5	1	ホームページにて情報発信している、又、行事予定表も毎月配 布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6		日頃より職員間で周知徹底している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6		外部機関に依頼し、理学、作業、言語等の専門職のカウンセリ ング等実施している。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		運動会、餅つき等季節行事のみならず今後は事業所内での行事にも参加を求めて行く
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		策定済み、職員間で共有している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		年2回の避難訓練等の中で非常災害時の対応(避難場所、職員の役割)を確認している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		外部研修に積極参加し、事業所内のOJTとして反映している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	現在まで該当事例無し。但し、今後起こりうる事を想定し事業所内研修を実施する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		作成済み、危機管理事例として共有している。